

65 「予防・予察」に重点を置いた総合防除の推進

【令和7年度予算概算要求額 5,915（2,423）百万円の内数】

＜対策のポイント＞

効果的な病虫害防除による生産力の向上と環境負荷の低減を通じた農業生産の持続性の確保の両立に資する、化学農薬のみに依存しない「予防・予察」に重点を置いた総合防除を推進していくための取組を支援します。

＜事業目標＞

- 「予防・予察」に重点を置いた総合防除体系の確立による、生産力向上と農業生産の持続性の確保の両立
- 化学農薬の使用量（リスク換算）の50%低減【令和32年まで】

＜事業の内容＞

1. 食料安定生産に資する新たな病虫害危機管理対策・体制の構築事業

146（52）百万円の内数

- ① 精緻かつ迅速な発生予察の実現に向け、**新たな発生予察の調査手法及び発生予察情報の提供手法を確立**します。
- ② 農業者による適切な総合防除の実践を図るため、**総合防除に必要な手順、技術等を網羅した総合防除実践マニュアルを整備**します。
- ③ 独自の先進的な総合防除技術等の経験・知見を有する民間事業者が行う、**総合防除技術等の新たな産地に導入するための現地指導等を支援**します。

2. 総合防除の普及

2,269（1,720）百万円の内数

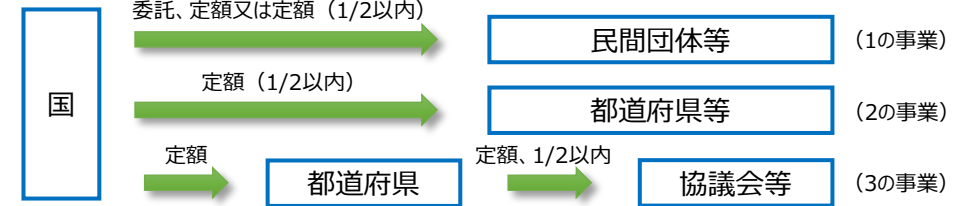
総合防除の普及のため、**地域の実情に応じた総合防除体系の確立に向けた防除体系の実証を支援**します。また、**指導者の育成に必要な研修、講習等への参加・開催を支援**します。

3. みどりの食料システム戦略推進総合対策のうちグリーンな栽培体系加速化事業

3,500（650）百万円の内数

みどりの食料システム戦略の実現に向けて、**化学農薬低減等の「環境にやさしい栽培技術」と慣行の栽培に比べ「省力化に資する先端技術等」を取り入れた「グリーンな栽培体系」への転換に向けた取組を支援**します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

